

# オンライン・オープン型 リフレクションラウンドテーブル®

—異業種の仲間と共に、内省と対話を通じて学ぶ—

株式会社ジェイフィール

コーチングアワセルブズは  
コーチングアワセルブズ インターナショナルの登録商標を  
株式会社ジェイフィールがライセンス契約により使用

リフレクションラウンドテーブルは  
株式会社ジェイフィールの登録商標です



## リフレクションラウンドテーブル®とは

内省×対話×5つのマインドセット  
を学習の中核として  
より良きリーダー、マネジャーへの進化を導く  
経営学の巨匠、ヘンリー・ミンツバーグ教授が中心となり  
世界中で展開されるグローバルプログラム



日本の人事部

**HRアワード**

第1回HRアワード受賞プログラム

## オンライン・オープン型

オンライン会議ツールZOOMを使った、  
**多業種、多組織のコミュニティ**です  
様々な文化、背景を持つ  
マネジャー、リーダーとの内省、対話では  
**自分の偏り、自分自身に気づく対話の場**です

## マネジメントリサーチプログラム

研修の後半戦は、  
マネジメントやリーダーシップに関する  
**自主研究テーマを設定し**、仮説検証を試みます  
正解のない時代に、研究開発的に  
**新しい正解を生み出して**いくダイナミズムを学びます



# 期待される効果

## 内省力

より良いマネジャー、リーダーを目指すには、「経験から学ぶ」ことが一番重要です。一方で、「経験からの学び方」は今まであまり科学されてきませんでした。当プログラムは内省（リフレクション）の進め方とその習慣化を図り、経験から学び続けていく成長の習慣を体得します。

## 対話力

当プログラムでは経験を内省するだけでなく、その内省を対話することを通じて学びを多面的に深めていきます。質問力の向上にも重点を置き、参加者同士の質問で、他者視点を取得し、自分の枠組みを超えて更に深い対話ができるようになっていきます。

## 5つのマインドセット

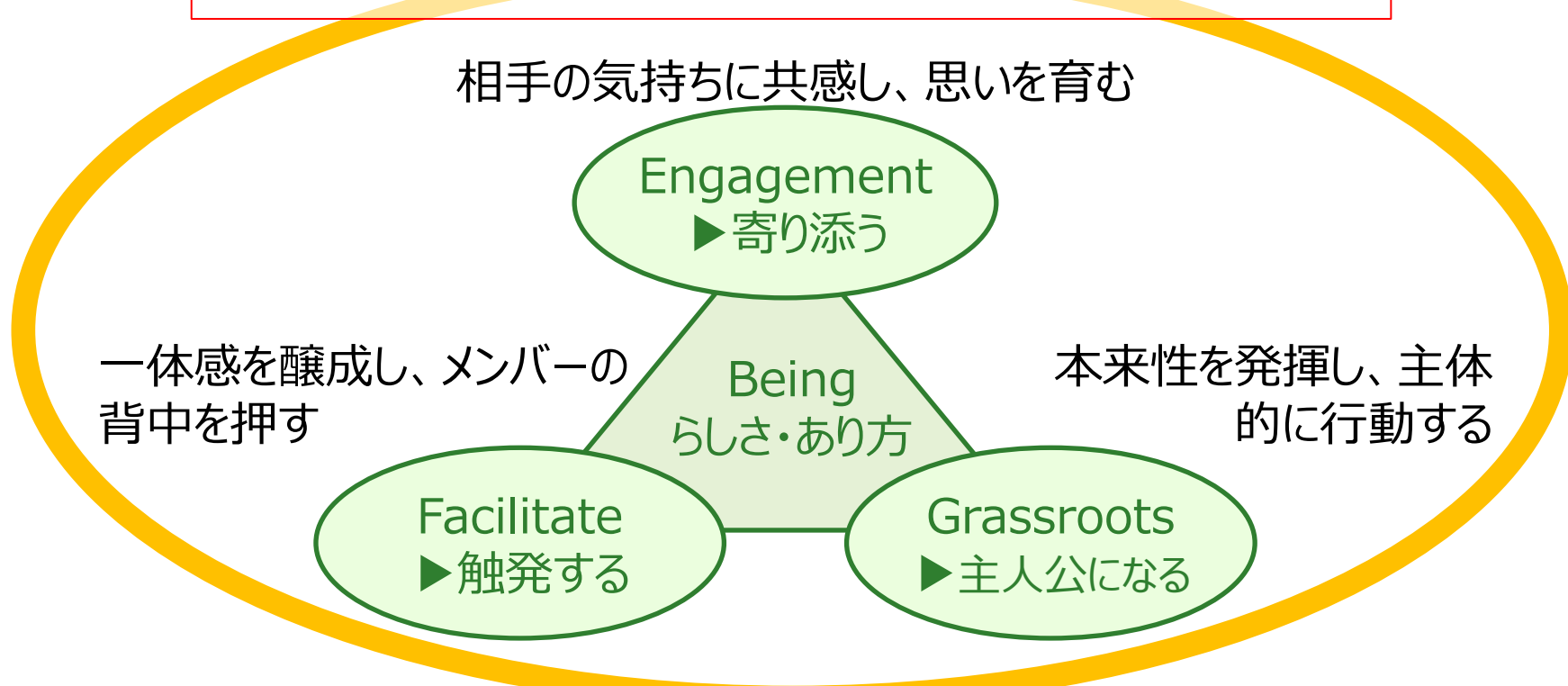
優れたマネジャーにとって重要な、内省・協働・分析・文脈・行動という5つのマインドセットから自らのマネジメントを問い直します。より健全で思慮深い、関与型のマネジメントを習得します。

## 仲間

より広く、オープンにつながることはできているでしょうか。自分の常識を問い直し、新しい自分へと進化するには、異なる他者の切り口が欠かせません。同志ともいうべき財産となる関係性を醸成します。



**コミュニティシップ型リーダー、マネジャー**  
より大きな価値を生み出すために人々がつどい、力を合わせる場



変化が激しく不透明な時代。マネジャーは、それぞれのメンバーに寄り添い、触発し、一人一人が主人公として活躍するコミュニティを醸成し、価値を共創する存在になることが求められています。



マインドセットとは、マネジメントというタペストリーを織り成す五つの「糸」であり、新たな展望を見出そうという姿勢、またはものの見方です。マネジャーの役割そのものでもあります。マネジャーは、グローバルとローカル、変化と秩序、業績と育成など矛盾に向き合いながらも深い調和を生み出すことがもとめられます。マネジメントをお手軽に成功させる秘薬はありません。5つのマインドセットを統合することが成功の土台となります。

## 5つのマインドセット

内省：自分に向き合う

1. 自分と仲間の経験から、意味を見出す方法を身につける
2. 見慣れた物事を別の角度から見て、本質を理解する
3. 固定観念を意識化し、深く自らを見つめ直す

内省  
(自分に向き合う)

協働  
(関係を築く)

協働：関係を築く

1. 人々が本来もっているエネルギーを引き出す
2. 「関与型」のマネジメントのポイントを習得する
3. 組織内外の人々が力を合わせて仕事をするのを後押しする

エネルギー

分析  
(組織に働きかける)

広い視野  
(視点を広げる)

統合

分析：組織に働きかける

1. 洞察を後押しする枠組みを考案する
2. 組織全体を俯瞰してタコツボ状態を乗り越える
3. 柔軟性に秩序と論理性を与え、概念化を促進する

広い視野：視野を広げる

1. 異なる世界や文化、習慣を知り、自分の生きている世界の理解を深める
2. 自分自身の世界を知り、広い視野を獲得する
3. 実務、理論の両面でもっと人生の経験を積む

行動  
(変革を進める)

行動：変革を進める

1. まず自分が変わることで、組織を変えていく
2. 変革を進める他のメンバーの行動を後押しする
3. 自らミドルアウトの流れを作り出す

# オンライン・オープン型RRT概要

プログラム構成は前半と後半二部構成、3ヶ月間行うプログラムです。前半はテキストを使用した内省と対話を毎週120分5回繰り返していきます。中間発表を経て、後半は、2ヶ月間自主的なチーム活動に移行、興味が近いテーマをもったメンバー同士でチームを組みます。各チームでアウトプットを共創、最後、研究結果発表会でそれぞれのチームの成果を共有します。

**期間：3ヶ月** \* 詳細スケジュール別途HPに掲載

**価格：お一人 税込66,000円** (税抜60,000円)

非営利団体及びファシリテーター養成講座修了者 特別価格 税込33,000円 (税抜30,000円)

**ツール：ZOOM**







## 前半 テキストを使用した内省と対話

回数 5回+1回（個人発表）

頻度 毎週120分

時間 午前コース：9:30～11:30 夜コース：19:30～21:30



## 後半 自主的なチーム活動

- ① 興味テーマをもったメンバー同士でチームを組みます
- ② テーマについて相互学習と実践を進めます
- ③ チームでアウトプットを共創します

### テーマイメージ

社会における企業の存在意義  
リモートワークにおけるチームビルディング  
不透明な時代におけるキャリア開発

各チームテーマを設定し自主活動

個人発表を基に  
チーム編成

チーム発表

# 前半 テキストのテーマ一覧



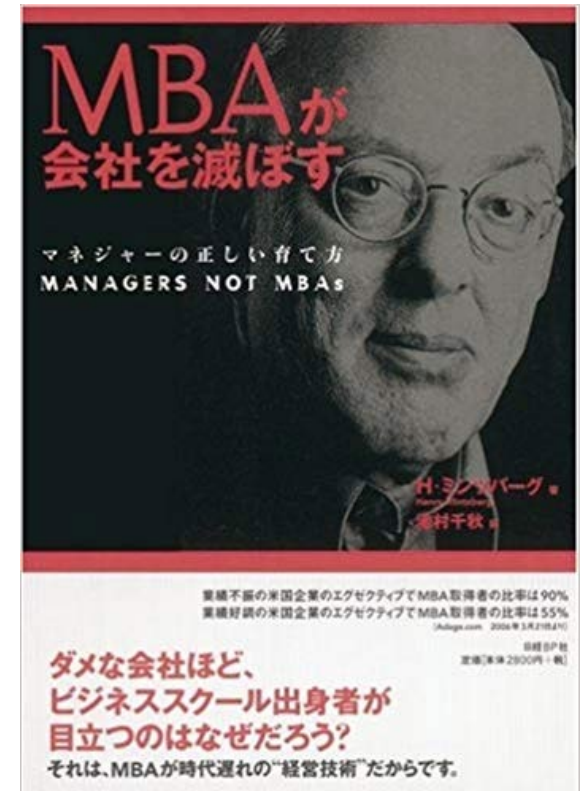
		マインドセット	テキストのテーマ	内容
前半… テキストを使用した 内省と対話	第1週目	内省：自分に向き合う	内省	内省とは何なのか、なぜする事が重要なのか、そのスキルとマインドを学ぶ
	第2週目	協働：関係を築く	他者に影響を与える	他者との関わり方を振り返り、傾向を見ていき、信頼関係構築の方法を探求する
	第3週目	分析：組織に働きかける	戦略展開の実際	クラフティングされる戦略が展開されるとき、マネジャーがなすべきことを考察する
	第4週目	広い視野：視野を広げる	社会の分断危機を乗り越える	世界的に社会が分断されている現実をとらえ、身近な組織にその根源を探る
	第5週目	行動：変革を進める	ビジョンを描くリーダーになる	自分自身が大切にする信念（価値観）を明確にして、表現する方法を磨く
	第6週目		中間発表	前半の学びを活かし、個人テーマを発表する 発表内容をもとにチームを決定する
後半… 自主的なチーム活動	（4週目経過報告会） 6週間	内省、協働、分析、 広い視野、行動の 5つのマインドセットを 活かす	自主的に研究テーマを 決定	チームで決定したテーマをもとに対話と研究を進めていく
			最終発表	チームで研究した集大成として発表する





経営思想界のアカデミー賞、  
Thinkers 50で生涯功績賞を受賞。

1973年に発表したマネジャーの職務についての研究で一躍注目され、その後、組織論、戦略論と経営学の主要な分野で大きな業績を残す。マネジャーと組織の変容プログラム「リフレクションラウンドテーブル®」の生みの親である。



カナダ・マギル大学  
経営大学院  
クレグホーン寄附講座教授



モジュールの概要		テキストのテーマ	内容
1 自分に向き合う	1. 自分と仲間の経験から、意味を見出す方法を身につける 2. 見慣れた物事を別の角度から見て、本質を理解する 3. 固定観念を意識化し、深く自らを見つめ直す	自分のマネジメントスタイルを知る	自分自身のマネジメントのくせを知り、これからのマネジメントスタイルを導き出す
		内省（自分自身を見つめる）	内省とは何なのか、なぜするのか、そのスキルとマインドを学ぶ
		自分史を振り返る	半生をコンテキストで振り返り、自分の内発的動機やテーマを探索する
		キャリアアンカー	キャリアアンカーと仕事の関わりを理解し、マネジメント業務への示唆を模索する
		人生と仕事の目的を設定する	自信の目的、組織の目的、仕事の目的を探索し、重なりを見つけていく
2 関係を築く	1. 人々が本来もっているエネルギーを引き出す 2. 「関与型」のマネジメントのポイントを習得する 3. 組織内外の人々が力を合わせて仕事をするのを後押しする	モチベーションの源泉とは	モチベーション理論を学び、自部門や相手をどのようにモチベートするか考察する
		感情のマネジメント	組織の感情について理解し、組織感情をマネジメントする方法を洞察する
		場のマネジメント	「場」を成立させるものが何か経験を通じて知り、マネジメントの道筋を探る
		他者に影響を与える	他者との関わり方を振り返り、傾向を見ていき、信頼関係構築の方法を探索する
3 組織に働きかける	1. 洞察を後押しする枠組みを考案する 2. 組織全体を俯瞰してタコツボ状態を乗り越える 3. 柔軟性に秩序と論理性を与え、概念化を促進する	サブカルチャーを作る	自社の組織文化とサブカルチャーを内省、いかにマネジメントするかに目を向ける
		集団における意思決定	集団における意思決定のバイアスを理解するとともに自部門での問題も考察する
		境界線上のマネジメント	マネジャーは境界線上に位置していることを理解、果たすべき役割を導き出す
		戦略展開の実際	クラフティングされる戦略が展開されるとき、マネジャーがなすべきことを考察する
		組織を民主化する	セムラーで行なわれている職場を民主化の実践モデルを通じて職場を捉え直す
4 世界とつながる	1. 異なる世界や文化、習慣を知り、自分の生きている世界の理解を深める 2. 自分自身の世界を知り、広い視野を獲得する 3. 実務、理論の両面でもっと人生の経験を積む	グローバル化を考える	環境問題として「水」を取り上げ、自社、自分の行動を捉え新たな視点を持つ
		グローバルかワールドリーか	均一化を絶対視するグローバルに対し、ワールドリー concepts を理解する
		社会の分断危機を乗り越える	世界的に社会が分断されている現実をとらえ、身近な組織にその根源を探る
5 変革を進める	1. まず自分が変わること、組織を変えていく 2. 変革を進める他のメンバーの行動を後押しする 3. 自らミドルアウトの流れを作り出す	ビジョンを描くリーダーになる	自分自身が大切にしている信念（価値観）を明確にして、表現する方法を磨く
		未達の課題	本質的な変革をしていく上での自分自身の課題を探索、深める
		コミュニティとして組織を育てる	ミンツバークが提唱するコミュニティシップ経営を実現する6つのステップを学ぶ
		文化変革をマネジメントする	組織風土改革における抵抗を学び、成功に導くプロセスを考える

# スケジュール詳細



	3時間 セッション	7期 水 19:30-21:30 小森谷・片岡		8期 金 9:30-11:30 阿由葉・重光	
RRT1回目	★	5月18日	18:30-21:30	10月14日	9:30-12:30
懇親会			21:30-22:00		12:30-13:00
RRT2回目		5月25日	19:30-21:30	10月21日	9:30-11:30
RRT3回目		6月1日	19:30-21:30	10月28日	9:30-11:30
RRT4回目		6月8日	19:30-21:30	11月4日	9:30-11:30
RRT5回目		6月15日	19:30-21:30	11月11日	9:30-11:30
個人テーマ発表	★	6月22日	18:30-21:30	11月18日	9:30-12:30
チーム活動		チームで調整し実施		チームで調整し実施	
チーム活動		チームで調整し実施		チームで調整し実施	
チーム活動		チームで調整し実施		チームで調整し実施	
チーム活動		-		チームで調整し実施	
経過報告会		7月20日	19:30-21:30	12月23日	9:30-11:30
チーム活動		チームで調整し実施		チームで調整し実施	
チーム活動		チームで調整し実施		チームで調整し実施	
最終発表会	★	8月10日	18:30-21:30	1月20日	9:30-12:30
懇親会			21:30-22:00		12:30-13:00

★の日程のみ3時間セッション 夜コース：18:30-21:30、午前コース：9:30-12:30



この教材はコーチング・アワセルブズ・インターナショナルが作成したものを、独占契約により株式会社ジェイフィールが日本語に翻訳するとともに必要な加筆・修正を加えたものです。教材の著作権©2008は、コーチング・アワセルブズ・インターナショナルに帰属します。

株式会社ジェイフィールの許可を得ずに、この教材のいかなる部分の複製、利用、またはいかなる形態もしくは方法(電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない)による伝送は、これを禁じます。

CoachingOurselvesは、コーチング・アワセルブズ・インターナショナルの登録商標です。

リフレクションラウンドテーブルは、株式会社ジェイフィールの登録商標です。

本教材の注文または複製・出版の許可については、電話または電子メールで下記にお申し込みください。

株式会社ジェイフィール  
東京都渋谷区渋谷3丁目3-2  
渋谷MKビル6階  
リフレクションラウンドテーブル®事務局  
TEL:03-5468-8655  
FAX:03-5468-8656  
rrt@j-feel.jp